

令和3年11月12日(金)

箕面有料道路で合同防災訓練を実施しました。

箕面有料道路は、平成29年12月に新名神高速道路と接続し、関西の有料道路ネットワークを担う重要な役割を果たしています。対面通行の長大トンネル（延長5.6km）ですが、ご利用の皆様のご協力のもと、平成19年5月の供用以来、幸いにも大規模な事故は起きていません。今後も安全な道路を提供し、安心して通行していただくことが最優先の課題であると考えています。

そこで、当道路の点検整備および清掃のための夜間全線通行止めに合わせて11月12日午前1時より、トンネル内で車両同士の接触事故が発生し、事故車両が炎上するという想定で、大阪府警察本部交通部高速道路交通警察隊、箕面市消防本部、大阪府道路公社の三者が連携した合同防災訓練を実施しました。

事故発生!!

大阪府道路公社
非常用設備の操作、事故状況確認、交通規制

大阪府警察本部交通部高速道路交通警察隊
交通規制、滞留車排除、事故者確認、事情聴取

情報

番外編

避難坑の説明

Happening

訓練中に緊急車両が通過

箕面市消防本部
救助・救出活動、救急搬送、消火活動

情報

箕面市長、豊能町長、箕面市議会議員にご臨席いただきました。